

# 第40期 株主通信

平成26年4月1日～平成27年3月31日





売上高

(単位:百万円)



営業利益

(単位:百万円)



## 創立40周年を迎えて

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて当社は、本年4月に創立40周年を迎えました。これもひとえに、株主様や投資家の皆様など、多くの皆様方のご支援とご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

今後、更なる成長を目指して事業の拡大に取り組んでまいりますので、ご支援頂きますようお願い申し上げます。

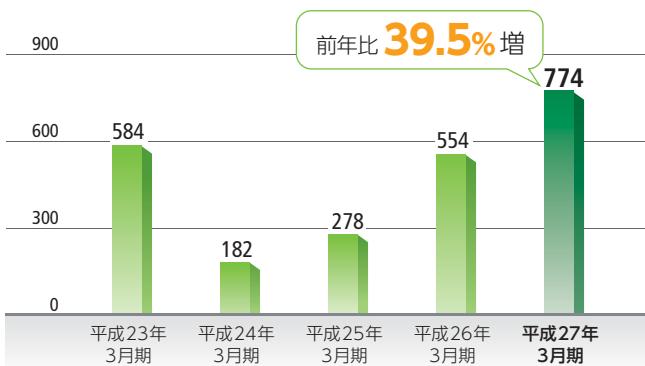
## 平成27年3月期の経営環境及び業績について

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景とした企業収益の改善や生産に持ち直しの動きがみられるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループの売上高は22,519百万円(前年比2.6%増)となりました。

### 経常利益

(単位:百万円)



利益面につきましては、EMS事業の生産性の向上に伴い、営業利益は745百万円(同38.6%増)、経常利益は774百万円(同39.5%増)となりました。また、当期純利益につきましては、投資有価証券及び固定資産の売却による特別利益を計上したことにより、845百万円(同16.2%増)となりました。

### 株主優待制度のご案内

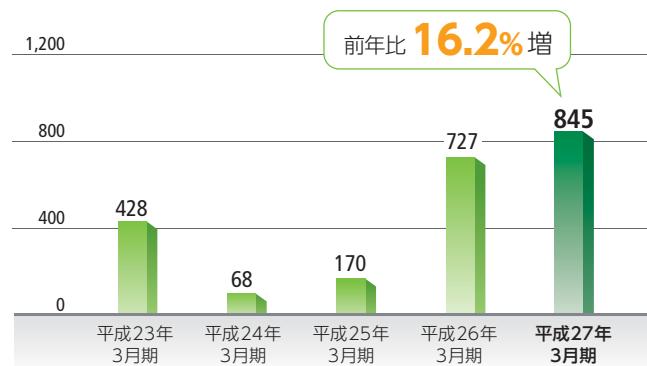
毎年3月末日の株主様を対象に、下記の通り持株数に応じてクオ・カードを贈呈いたします。



持株数	内容
100株以上500株未満	クオ・カード 500円
500株以上1,000株未満	クオ・カード 1,500円
1,000株以上	クオ・カード 3,000円

### 当期純利益

(単位:百万円)



## 事業の概況

### 電子機器事業

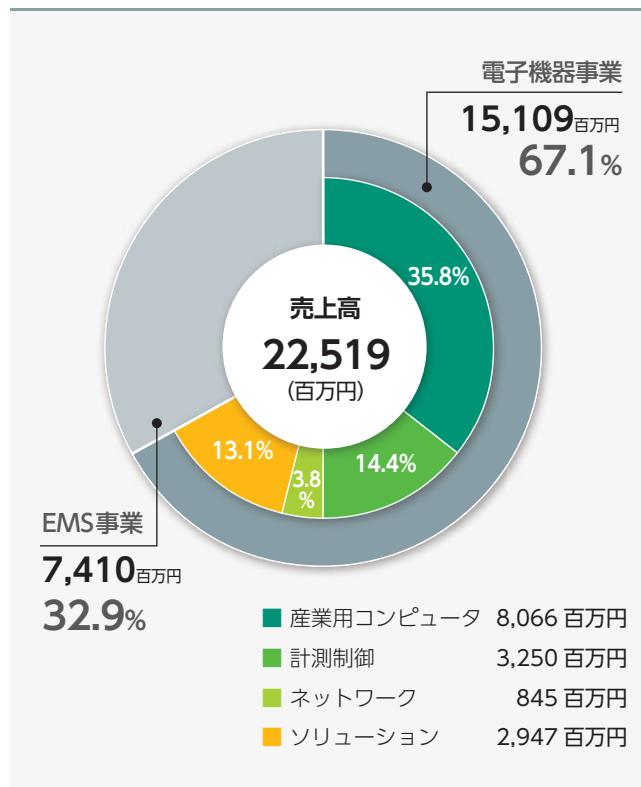
当事業では、国内の設備投資需要に支えられ、産業用コンピュータ製品及び計測制御製品の販売が好調に推移いたしました。また、米国市場におきましては、医療機器業界向けの産業用コンピュータの販売が堅調に推移いたしました。

ソリューション製品に関しましては、電力会社が再生可能エネルギーの接続申し込みに対する回答を保留した影響を受けて太陽光発電計測システムの販売が減少いたしました。

この結果、売上高は15,109百万円(前年比7.2%増)、セグメント利益は411百万円(前年比26.9%減)となりました。



### 事業別売上高



### EMS 事業

当事業では、株式会社ダイフク向けの物流システム用制御機器の販売が前年と比べて減少いたしました。工場の生産体制を見直し、生産性を向上させたことにより利益率が大きく改善いたしました。

この結果、売上高7,410百万円(前年比5.5%減)、セグメント利益は365百万円となりました。

## トピックス

### 機器同士の情報交換・自動制御へ—— M2M / IoT分野への進出

当社はM2M※1 / IoT※2に最適な機器やデータ管理のためのクラウドサービスを開発し、新たなソリューションとサービス「CONPROSYS™」の提供を開始しました。

M2M / IoTの仕組みは、クラウドや通信技術の発達によって、インフラ施設の遠隔監視や工場設備の予防保全、太陽光発電・蓄電池・インバータなどの遠隔監視・電力制御、植物工場の自動制御・遠隔監視制御など、用途は急速に拡大しています。当社はPCベースの計測制御システムで30年以上、市場をリードしてきた経験を活かし、「見える化」や「データ活用」のクラウドサービスからセンサーなどをつなぐ機器まで、細部にかけてコネクティビティを追求した製品を開発していきます。

### 「第18回 組み込みシステム開発技術展」に出展

2015年5月13日から15日にかけて、東京ビッグサイトで開催された「第18回 組み込みシステム開発技術展 (ESEC2015)」に出展しました。同展示会は、組み込みシステム開発に必要なハードウェア・ソフトウェアなどの展示会としては、日本最大級の規模を誇ります。

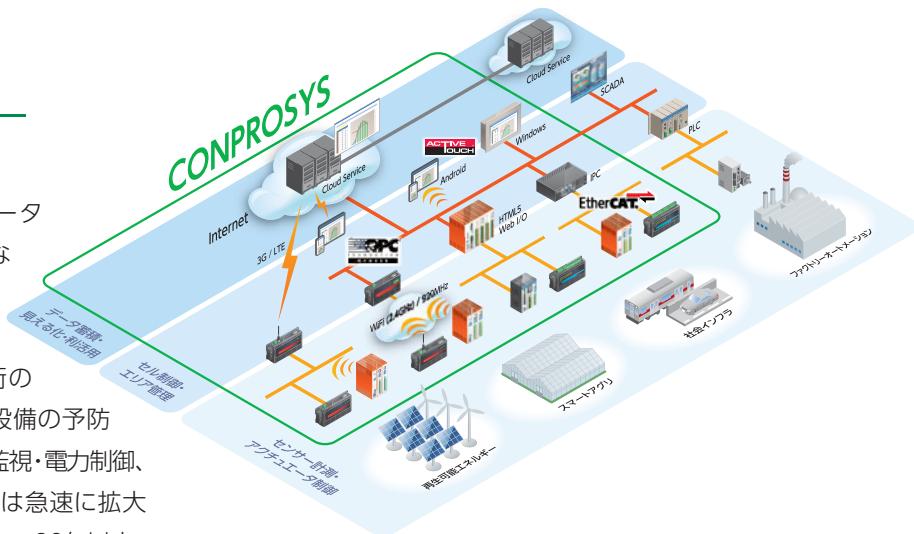
当社は、今後販売予定の新製品などを展示し、多くの来場者から関心を集めました。



植物工場をイメージした  
M2M / IoTソリューションのデモ



当社ブースの様子



※1 M2M (Machine-to-Machine) : ネットワークにつながれた機器同士が情報を交換し、自動的に最適な制御が行われるシステム。

※2 IoT (Internet of Things) : 情報・通信機器だけでなく、さまざまなモノに通信機能を持たせ、インターネットに接続することで、自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。モノのインターネットと呼ばれる。

### Intel Corporationの産業用ソリューション・ システム統合シリーズに認定

米国のCONTEC DTx INC.と共同開発した産業用コンピュータ「EPC-S2100シリーズ」が、Intel Corporationの産業用ソリューション・システム統合のプラットフォーム※3に認定されました。

Intel Corporationが提供するソフトウェアと「EPC-S2100シリーズ」を組み合わせることで、工場の生産効率向上に役立つアプリケーションをこれまで以上に簡単に構築することができます。

※3 プラットフォーム：コンピュータやシステムの基礎部分となるもの。



EPC-S2100

## 連結財務諸表

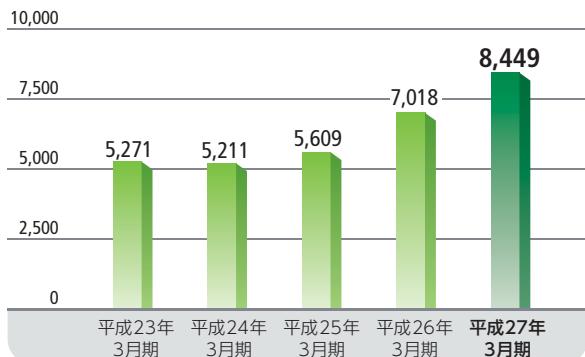
総資産 **189億782万円**

(単位：百万円)



純資産 **84億4,904万円**

(単位：百万円)



## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前連結 会計年度末 平成26年3月31日現在	当連結 会計年度末 平成27年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	12,326,227	13,230,812
固定資産	5,374,904	5,677,013
有形固定資産	2,513,797	2,453,908
無形固定資産	1,894,780	2,176,384
投資その他の資産	966,327	1,046,720
<b>資産合計</b>	<b>17,701,132</b>	<b>18,907,825</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	5,562,988	6,513,193
固定負債	5,119,276	3,945,583
<b>負債合計</b>	<b>10,682,265</b>	<b>10,458,777</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	6,116,185	6,867,094
資本金	1,119,600	1,119,600
資本剰余金	669,600	669,600
利益剰余金	4,327,054	5,078,110
自己株式	△69	△216
その他の包括利益累計額	763,923	1,458,709
その他有価証券評価差額金	370,741	388,298
繰延ヘッジ損益	—	3,241
為替換算調整勘定	613,046	1,064,974
退職給付に係る調整累計額	△219,863	2,194
少数株主持分	138,757	123,244
<b>純資産合計</b>	<b>7,018,866</b>	<b>8,449,048</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>17,701,132</b>	<b>18,907,825</b>

## ■ 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前期	当期
	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
売上高	21,942,491	22,519,961
売上原価	16,799,402	17,011,621
売上総利益	5,143,089	5,508,339
販売費及び一般管理費	4,604,932	4,762,364
<b>営業利益</b>	<b>538,157</b>	<b>745,974</b>
営業外収益	84,746	82,068
営業外費用	67,966	53,834
経常利益	554,937	774,208
特別利益	—	466,443
特別損失	23,234	155,710
税金等調整前当期純利益	531,703	1,084,942
法人税、住民税及び事業税	108,464	259,049
法人税等調整額	△325,051	△39,788
法人税等合計	△216,587	219,260
少数株主損益調整前当期純利益	748,290	865,681
少数株主利益	20,933	20,416
当期純利益	727,356	845,264

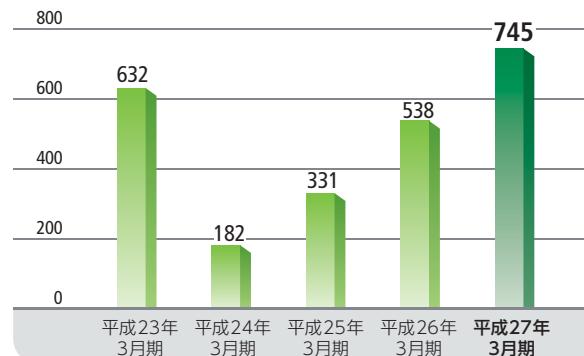
## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前期	当期
	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,843,365</b>	<b>332,214</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△222,319	190,926
財務活動によるキャッシュ・フロー	△904,629	△627,346
現金及び現金同等物に係る換算差額	147,060	137,815
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	863,477	33,608
現金及び現金同等物の期首残高	2,166,511	3,029,989
現金及び現金同等物の期末残高	3,029,989	3,063,598

営業利益 **7億4,597万円**

(単位：百万円)



営業活動による  
キャッシュ・フロー **3億3,221万円**

(単位：百万円)



## 会社概要 (平成27年3月31日現在)

社名	株式会社コンテック
設立	昭和50年4月1日
資本金	11億1,960万円
従業員数	615名(グループ計)
本社	〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31 TEL: (06)6472-7130(代) FAX: (06)6475-1728
事業内容	電子機器事業
ホームページ	<a href="http://www.contec.co.jp/">http://www.contec.co.jp/</a>

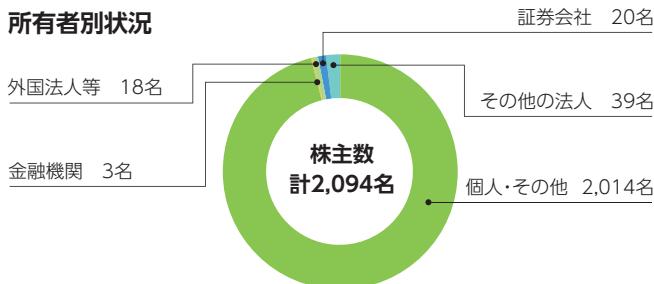
## 役員 (平成27年6月25日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	藤木 勝敏	常務執行役員	清水 俊雄
取締役 専務執行役員	藤井 真	執行役員	塩山 均
取締役 常務執行役員	中尾 宏	執行役員	吉田 雅一
取締役 常務執行役員	島川 勝英		
取締役 常務執行役員	柴原 正治		
取締役(社外)	山田 昌吾		
常勤監査役	石川 秀樹		
監査役(社外)	藤島 博		
監査役(社外)	高島 志郎		

## 株式情報 (平成27年3月31日現在)

発行可能株式総数	21,600,000株
発行済株式の総数	6,600,000株
株主数	2,094名

### 所有者別状況



## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第二部
単元株式数	100株
公告方法	電子公告( <a href="http://www.contec.co.jp/">http://www.contec.co.jp/</a> )

ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲1-2-1  
特別口座の口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部  
お問合せ先 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
0120-288-324(フリーダイヤル)

### <ご注意>

株式のお手続きに関するお問合せは、証券会社に口座をお持ちの方は、お取引先の証券会社にご連絡下さい。  
なお、未払配当金の支払、支払明細の発行、特別口座に関するお問合せは、上記お問合せ先へご連絡下さい。

## 株式会社コンテック

本社 〒555-0025 大阪市西淀川区姫里3-9-31  
TEL: (06)6472-7130(代)

<http://www.contec.co.jp/>